



ADRC Highlights

Vol.137

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

16 April 2006

➤ アジア防災センター所長が交代

このたび、アジア防災センター(ADRC)の所長に国土交通省大臣官房から鈴木弘二(すずきこうじ)が就任いたしました。北本前所長は、国土交通省土地・水資源局地価調査課に転任いたしました。北本在任中の皆様の当センターに対する多大なご協力とご支援に感謝いたしますとともに、引き続きご厚情を賜りますようお願いいたします。

➤ ADRC 客員研究員レポート

□ リュドミラ・ハルトゥニアンさん(アルメニア)

アルメニア共和国は、平均海拔 1,800 メートルのコーカサス南部に位置する典型的な山岳国です。同国は、世界でも最も多くの災害に見舞われる国の一つで、海に関するもの以外、地震、地すべり、ひょう、干ばつ、暴風、洪水など多くの種類の災害が発生します。



私は、領土管理省の下にある国立地震防災研究所(NSSP)に所属しています。NSSPは、地震災害予測、政府や地方当局の準備体制強化、早期警戒システム構築、住民教育など、地震防災事業全体を管轄しています。最近では、国レベルとして住民の防災意識啓発プログラムが策定され、それに関する研修がアルメニア全土の公立学校、大学、高等教育機関などで実施されています。

防災というものは、今日では、国の経済水準に関わらず、全ての人々に関わってきています。ADRC客員研究員としてより幅広い知識を得ることは、将来の私の仕事のためにだけでなく、アルメニア全体にとっても非常に重要だと認識しています。ADRCに来てから3ヶ月が過ぎましたが、これまでに JICA 防災行政管理者セミナーなどの研修への参加や、内閣府などの防災担当行政組織や学校、病院、施設などを訪問するなどいたしました。今後とも、自然害のリスクを軽減するという共通の目標へ向かって、日本における防災システムや関連する法的・政治的枠組を学びたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

➤ 2005年度JICA防災行政管理者セミナーを実施成功裡に終了

アジア防災センター(ADRC)では、独立行政法人国際協力機構(JICA)兵庫と協力し、2005年度で6回目となる「JICA 防災行政管理者セミナー」を2006年1月16日から2月24日までの40日間に

わたり実施いたしました。

今年度の JICA セミナー対象国は、カメルーン、コスタリカ、ジブチ、パキスタン、フィリピン、タジキスタン、タイ、ベネズエラ、ザンビアの9カ国で、防災担当行政職員の研修員10名が参加しました。

当セミナーは、日本の防災体制をモデルケースとして学ぶことにより、自然災害による被害の軽減を目的に、次のような課目を取り入れました。

(1)災害の基本概念、(2)日本政府による防災対策、(3)地方自治体による防災対策、(4)民間とマスコミの防災に果たす役割、(5)災害別対策事例、(6)国際防災協力、(7)テーマ別防災対策。

研修員は、まず自国の防災事情をカンントリーレポートとして発表した後、関係省庁や防災機関を訪問し、防災に関する取組みについて包括的に学びました。日本政府による防災対策としては、内閣府防災担当、国土交通省、厚生労働省、気象庁、消防庁を訪問し、日本の災害対策の概要や災害時の応急対応、災害救助法や気象業務について講義を受けました。また、地方自治体の防災対策として

は、兵庫県庁にある県災害対策センターや神戸市危機管理室および人と防災未来センターを訪問し、1995年の阪神・淡路大震災から得た貴重な教訓とその後の復興対策について説明を受け、質疑応答も多く交わされました。また、富士常葉大学の小川教授の指導のもと神戸市灘区でタウンウォッチングを行い、その後のハザードマップ作成とともに潜在的リスクに対してコミュニティレベルで防災意識を持つことの重要性を学びました。



また、研修期間中に神戸市内で開催されていた国際防災復興協力シンポジウムにも参加し、防災復興に関する国際社会の協力を直接見る機会を設けました。

各研修生はこれらの知識や経験を各国に持ち帰って、防災行政のリーダーとして自国の防災体制の強化のために活躍することが期待されます。

当センターでは、今後ともこのような人材育成プログラムを通じて、国際防災協力に貢献していきます。今回の研修の実施にあたり、訪問・研修を受け入れていただいた関係諸機関の方々に厚くお礼申し上げますとともに、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、この件については、当センター主任研究員の中野(nakano@adrc.or.jp)までお願いいたします。

If you have comments or requests for this Newsletter, please write to ADRC at the address on the right.

Published by : Asian Disaster Reduction Center (ADRC)
Hitomiraikan 1-5-2-5F, WAKIHAMAKAIGAN-DORI, CHUO-KU, KOBE
651-0073, JAPAN E-mail: editor@adrc.or.jp Phone: +81-78-262-5540